

〈解答〉

- ① 1 ① オ ② エ ③ イ
 2 A 〔例〕 don't have any ideas B 〔例〕 to learn many things
 ② エ→ア→ウ→イ

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

ブラウン先生：今日は、あなたたちの夢について話しましょう。亮介、あなたには何か将来の夢がありますか？

亮介：はい。ぼくの夢はコメディアンになることです。人々を笑わせることができたとき、ぼくはいつもとてもうれしいと感じます。ぼくのまわりにいるだれかが悲しんでいると、ぼくも悲しくなります。ぼくは① 人々を笑わせることで、人々に生きるための力をあげることができる と思います。だから、それがぼくにとっていちばんよい仕事だと思うのです。

早紀：私は弁護士になりたいです。人々は時に問題を抱え、弁護士の助けを必要とします。私は彼らを助けたいです。もちろん、弁護士になるためには、一生懸命に勉強する必要があるし、とても難しい試験に合格しなければなりません。私はそれでは十分ではないと思います。よい弁護士になるためには、② 私は多くの経験を積まなければなりません。

恵：あなたたちは③ 自分自身の夢を持っている ので幸せそうに見えます、亮介、早紀。私は自分の将来について何の考えもありません。私は大学に入れるのでしょうか？ 私は仕事につけるのでしょうか？ 私はあらゆることが心配です。

亮介：ええと、あなたの気持ちはわかるよ、恵。仕事をみつけることはとても難しいです。だからぼくも心配です。でももしぼくたちは何もしなくて、ただだれかの助けを待っていたら、ぼくたちは自分たちの理想の将来を手にすることができるのでしょうか？

恵：あなたの考えは素晴らしいです、亮介。ただ待っていたら、私は何も手に入れられないでしょう。私は近い将来に大人になるのだから、今最善をつくさなければなりませんね。

ブラウン先生：みなさん、ありがとう。夢についてのあなたたちの考えを聞いてうれしいです。あなたたちがほんとうの大人になりたければ、友達と話すことが助けになるでしょう。あなたたちは多くのことを学び、夢のための多くの手がかりを得ることができます。

- 1 ① 亮介は直後で「だから、それ（＝コメディアン）がぼくにとっていちばんよい

仕事だと思っただけです」と言っているのです。空所にはそのように考える理由が入ると考えられる。オを入れると「ぼくは人々を笑わせることで、人々に生きるための力をあげることができると思います」となり、うまくつながる。

② 早紀は弁護士になりたいと言っており、空所の直前では「よい弁護士になるためには」と言っている。よって、エ「私は多くの経験を積みなければなりません」が適当。

③ 恵は空所の前で「あなたたちは幸せそうに見えます。なぜなら」と言っている。よって、イ「あなたたちは自分自身の夢を持っているからです」を続けるのが適当。

2 A 空所の直後に about my future とあるので、空所には自分の将来についての恵の考えが入る。恵の最初の発言の2文目に「私は自分の将来について何の考えもありません」とあるので、空所にはこの内容が入ると考えられる。語数指定により、don't have any ideas とする。

B 空所を含む文は「私は～と私の将来のための多くの手がかりを得るために、友達と話すつもりです」という意味。ブラウン先生の最後の発言の3, 4文目参照。この内容をまとめなおしたものと考えられるので、to learn many things とする。

② ア 「しかし、彼らは食べ物を手に入れることが主な理由の一つだと考えています」

イ 「そして、秋には、それらは日本でじゅうぶんな食べ物を手に入れられません」

ウ 「例えば、食べ物を手に入れるために春に日本へ来る鳥もいます」

エ 「科学者たちは、正しい答えをまだ見つけられていません」

ア、イの文に含まれる they が何を指すかや、イ、ウの文にある in fall, in spring を手がかりにして考える。空所の直前の「なぜそれら（＝渡り鳥）は渡るのでしょう」には、エがうまくつづく。また、空所の直後の「だからそれらはもっと暖かい場所へ飛んでいくのです」の前には、渡り鳥が暖かい場所へ飛んでいかなければならない理由にあたる文が入ると考えられる。よって、エ→ア→ウ→イ の順にするのが適当。